

水問題で橋本氏講演

両毛六市議会議長会で議員研修会

両毛六市議会議長会（会長・高山吉右館林市議会議長）主催の議員研修会が二十八日、館林市美園町のジョイハウスで開かれ、東京学芸大准教授、橋本淳司氏の「世界の水問題、両毛六市の水問題とその行方」と題する講演が行われた。

同会は両毛六市（足利、佐野、桐生、太田、みどり、館林）の正副議長で構成され、六市の連携を深め、各市や全体の発展を目指しており、研修会には六市の議員ら約百二十人が参加した。



世界の水問題
両毛六市の水問題をめぐって
橋本淳司氏講演

間が使える水は目葉数滴分。世界では人口増などにより使う水の量は増えているが、工場廃水などによる汚染や枯渇により使える水は不足しており、河の上流国と下流国で水紛争が起こりかねない。両

毛地域は利根・渡良瀬川に囲まれ、水に恵まれた地域だが、安全な水を次世代に伝えるためにも、原水のチェックなど流域全体でルールを決めるべき」と語った（写真）。